

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	183 文化団体等育成支援事業									
予算科目	01-030110-15 文化行政に要する経費					担当部課 係名	市民部文化芸術課 文化振興係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市補助金交付適正化規則、つくば市文化協会補助金交付要綱					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
							17パートナーシップで目標を達成しよう			

事業の概要

対象	つくば市文化協会
目的	つくば市内文化団体の育成・支援を図り、各団体の文化活動を活性化させる。
概要 (取組内容)	市民の文化活動の活性化を目指し、つくば市文化協会に対する事業費補助として補助金を交付し、主体的な活動を促進するよう支援する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	
	決算額	(千円)	912	1,200	1,200	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	912	1,200	1,200	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,435	2,166	2,836	2,836	2,836	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	28.00	50.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報つくば
企画・立案、計画	代表者会議
実行	つくば市文化協会による自主事業
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	加盟団体数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	55.0	58.0	59.0	57.0	56.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、感染症対策が緩和され、従来通りの公演や展示の実施のみならず、新たな事業も実施することができた。
成果		文化協会に所属する団体間の交流が活発に行われたほか、文化協会主催事業を実施することで市民との交流も促され、文化活動の活性化につながった。
課題	業務	会員数を増やすため、体験型の事業も検討していく。
	組織、予算等	文化協会内で予算を管理し、決算書を作成できる人材を育成していく必要がある。
改善目標		文化協会の担当者を交え、事業の実施形態や予算の執行方法について引き続き協議していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	184 (公財) つくば文化振興財団支援事業									
予算科目	01-030110-15 文化行政に要する経費					担当部課 係名	市民部文化芸術課 文化振興係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務 (任意)			
						事業体制	補助金 (直接)			
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律、つくば市補助金交付適正化規則、公益財団法人つくば文化振興財団運営費補助金交付要綱等					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
							17パートナーシップで目標を達成しよう			

事業の概要

対象	(公財) つくば文化振興財団									
目的	多彩な事業を担う公益財団法人つくば文化振興財団に対し財政支援を行うことで健全経営を図り、文化芸術振興事業を通し市民の豊かで魅力ある都市生活の向上に寄与する。									
概要 (取組内容)	公益財団法人つくば文化振興財団への指導・助言のほか、財政的支援として行政補完型運営補助金の交付を行う。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
	決算額	(千円)	10,000	10,000	10,000	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	10,000	10,000	10,000	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,873	2,944	3,527	3,527	3,527	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	57.00	90.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		経営改善に向けた協議や、経営改善に関わる情報提供等を行った。
成果		公益財団法人であることから、収益事業などに様々な制限がある中で財団の運営は行われているが、財団の自助努力で創意工夫のもとに事業運営が図られた。
課題	業務	財団の経営状況について、引き続き、密に連携を取り、課題を精査していく必要がある。
	組織、予算等	今後の経営改善に向けて、引き続き、協議していく必要がある。
改善目標		文化芸術事業や指定管理事業など、収支に関わる部分の見直しをしていく必要がある。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事業の基幹情報										
事務事業名	187 ノバホール管理運営事業（指定管理者制度）									
予算科目	01-030113-11		ノバホール維持管理に要する経費					担当部課	市民部文化芸術課	
市長公約									係名	文化施設係
戦略プラン									新規・継続	継続
									事業分類	自治事務（任意）
									事業体制	指定管理者
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画								事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市立ノバホール条例								SDGs	10人や国の不平等をなくそう
										17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民
目的	芸術文化振興の中核施設であるノバホールの適正な運営、利用者の利便性向上と安全の確保を図る。
概要 (取組内容)	公益財団法人つくば文化振興財団を指定管理者として、施設管理業務及び貸館業務を行っている。指定管理者が自ら行う簡易的な修繕(税込10万円以下の小規模な修繕)を超えるものについては、市が直接工事発注し修繕を行い、適切な管理運営及び計画的な修繕を行う。

コストの推移

項目				令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額		(千円)	110,785	217,214	232,692	250,940	250,940
	決算額		(千円)	166,837	231,526	206,954	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	166,837	231,526	206,954	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計		(千円)	5,781	7,807	10,673	10,673	10,673
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	1.10	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	129.00	129.00	129.00	129.00	129.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ等で情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	利用者アンケート調査

指標の推移

1	指標名	施設稼働率(ホール) (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	0.0	0.0
	実 績	78.0	34.0	46.9	66.9	0.0	0.0
	指標の概要	令和5年度から指標2を使用					

2	指標名	施設利用率（ホール）（ ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	79.6	33.9	56.3	74.2	66.5	0.0
	指標の概要						
3	指標名	（ ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	（ ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	（ ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		小ホールのリニューアルに向けて、関係各所と連携し遅延なく無事に開館することができた。
成果		指定管理者と定期的な報告や意見交換を行い情報を共有することで、管理運営上の問題点や利用者ニーズを詳細に把握し、施設管理や利用者ニーズの向上に努めることができた。また、緊急を要する修繕や改修工事による長期休館、光熱費高騰に係る補償についても、最善策をとれるよう両方で協議の上、迅速に対応した。
課題	業務	施設に不具合が生じた場合、関係各所との密な連絡調整が必要となる。また開館から40年以上経過した施設であることから計画的な修繕と突発的な修繕への対応が必要となる。
	組織、予算等	開館から40年以上経過した施設であり、令和3年度に策定した「長寿命化改修計画」に沿って長寿命化改修工事を行っていく必要があるが、指定管理者制度を導入していること、利用率が高いことから最低限の休館で改修を計画する必要がある。
改善目標		指定管理者との意見交換を計画的に実施し、安全な施設運営と維持管理を行い、利便性の向上を図る。長寿命化改修計画に基づき、優先順位や必要性を考慮し、施設の計画的な修繕を行う。また、利用者等の安全確保のため、不具合が発生した設備についても修繕を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	188 つくばカピオ管理運営事業（指定管理者制度）									
予算科目	01-030114-11 つくばカピオ維持管理に要する経費					担当部課	市民部文化芸術課			
市長公約						係名	文化施設係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	指定管理者			
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくばカピオ条例					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
							17パートナーシップで目標を達成しよう			

事業の概要

対象	市民
目的	文化・スポーツ活動の中核施設であるつくばカピオの施設管理及び貸館業務において適正な運営を図るとともに、利用者の利便性向上と安全の確保を図る。
概要 （取組内容）	公益財団法人つくば文化振興財団を指定管理者として、施設管理業務及び貸館業務を行っている。指定管理者が自ら行う簡易的な修繕(税込10万円以下の小規模な修繕)を超えるものについては、市が直接工事発注し修繕を行い、適切な管理運営及び計画的な修繕を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	268, 180	506, 028	605, 653	372, 702	372, 702	
	決算額	(千円)	396, 509	502, 909	499, 765	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	396, 509	502, 909	499, 765	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5, 781	7, 807	10, 673	10, 673	10, 673	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 80	1. 10	1. 50	1. 50	1. 50
		正職員時間外勤務	(時間)	129. 00	129. 00	129. 00	129. 00	129. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ等で情報発信
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	利用者アンケート調査

指標の推移

1	指標名	施設稼働率（アリーナ）（ % ）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	93. 0	93. 0	93. 0	93. 0	0. 0	0. 0
	実績	87. 0	80. 0	87. 0	87. 9	0. 0	0. 0
	指標の概要	令和 5 年度から指標 2 を使用					

2	指標名	施設利用率（アリーナ）（ % ）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0
	実績	100.0	99.3	99.3	99.4	100.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		無断駐車対策、システム等の導入については、実現させるためにどのような方法があるか、メリット、デメリットを踏まえて検討した。ベルガ跡地利用についても、指定管理者と協議・検討をした。
成果		指定管理者と定期的な報告や意見交換を行い情報共有することで、管理運営上の問題点や利用者のニーズを詳細に把握し、施設管理や利用者ニーズの向上に努めることができた。また、緊急を要する修繕や改修工事による長期休館、光熱費高騰に係る補償についても、最善策をとれるよう両方で協議の上、迅速に対応した。
課題	業務	長寿命化改修工事に向けて、工事を実施する予定でいるが、経年劣化による突発的な修繕への対応が必要となる。またベルガ跡地の利活用について市の方向性を検討する必要がある。
	組織、予算等	開館から28年以上経過した施設であり、令和5年度に策定した「長寿命化基本計画」に沿って基本・実施設計を行っていく必要があるが、指定管理者制度を導入していること、利用率が高いことから最低限の休館で改修を計画する必要がある。
改善目標		指定管理者との意見交換を実施し、安全な施設運営と維持管理を行い、利便性の向上を図る。中長期的な修繕計画に基づき、優先順位や必要性を考慮し、施設の計画的な修繕を行う。また、利用者等の安全確保のため、不具合が発生した設備等についても修繕を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	182 芸術文化公演事業									
予算科目	01-030110-15 文化行政に要する経費						担当部課	市民部文化芸術課		
市長公約	122		123				係名	文化振興係		
戦略プラン	I-2	3	1	文化芸術による自己表現・交流の機会の推			新規・継続	継続		
	I-2	3	4	市内文化芸術活動の支援			事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画						事業期間	毎年度		
	文化芸術基本法 つくば市文化芸術基本条例						SDGs	11住み続けられるまちづくりを		
17パートナーシップで目標を達成しよう										

事業の概要

対象	市民
目的	市民が優れた文化芸術作品等に接する機会の拡充を図るとともに、創造性豊かな潤いある街づくりを目指す。
概要 (取組内容)	つくば文化振興財団と協定を締結し、共同主催により市内の文化施設等で音楽・演劇・芸能・美術等の幅広いジャンルの文化芸術事業を実施する。 芸術性の高いクラシック公演に触れてもらうため、国内有数の音響効果を持つノバホールを会場として、良質なプログラムを厳選して開催する。 また、市内で活動するアーティストや文化芸術団体へ、出演機会の提供などの支援を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	46,781	61,938	68,382	70,925	70,925	
	決算額	(千円)	41,814	54,598	54,128	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	41,814	54,598	54,128	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,774	12,311	14,444	14,444	14,444	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.70	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	215.00	300.00	260.00	260.00	260.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報つくば、つくスマアプリ、掲示板などでの情報発信及びアンケート
企画・立案、計画	-
実行	アウトリーチ・ワークショップ等の参加型事業の実施
評価、検証	文化芸術市民意識調査、アンケート調査

指標の推移

1	指標名	芸術文化公演事業入場率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	63.8	56.3	56.8	70.2	67.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I - 2 - ③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					

2	指標名	支援団体数 (組)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	10.0	3.0	3.0	3.0
	実績	0.0	0.0	6.0	7.0	7.0	0.0
	指標の概要	(個別施策I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					
3	指標名	(組)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	(組)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	(組)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市民ニーズや過去実績を踏まえ、ホール公演のほか体験・育成型の事業を実施した。
成果		文化芸術の拠点施設であるノバホール・つくばカピオを主な会場とし、幅広いジャンルの作品を提供した。共催事業を多く実施したほか、新たにつくばシニア割などを導入したことで、入場率の高い公演を多く実施できた。また、市内小学校でのアウトリーチ事業やつくばアートラボ等、体験・育成型の事業を多く実施した。
課題	業務	つくば文化振興財団との連絡を密に行い、市の文化芸術推進基本計画等を踏まえた事業を実施していく必要がある。
	組織、予算等	限られた予算の中で満足度の高い企画を実施していくために、企画内容、実施方法などを検討していく必要がある。
改善目標		実施する企画内容を精査し、収支バランスを考慮した事業内容を検討していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	185 つくば市民文化祭開催事業									
予算科目	01-030110-21 市民文化祭開催に要する経費					担当部課	市民部文化芸術課			
市長公約							係名	文化振興係		
戦略プラン	I-2	3	1	文化芸術による自己表現・交流の機会の推			新規・継続	継続		
	I-2	3	4	市内文化芸術活動の支援			事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画					事業期間	毎年度			
	文化芸術基本法、つくば市文化芸術基本条例					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
17パートナーシップで目標を達成しよう										
根拠法令等										

事業の概要

対象	市民
目的	文化芸術活動への参加意欲の向上を図るとともに、文化芸術作品に触れる機会を提供することで、市民の文化芸術意識の高揚を図る。
概要 (取組内容)	市内各地区の地域交流センター・体育館・市民ホール等を会場とした参加団体及び個人の作品展示やステージ発表のほか、音楽会、小中学校芸術展などを実施する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	11,600	12,257	14,595	19,154	19,154	
	決算額	(千円)	569	11,183	11,618	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	569	11,183	11,618	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,592	5,403	5,866	5,866	5,866	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.70	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	72.00	260.00	140.00	140.00	140.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報つくば、つくスマアプリ、掲示物などでの情報発信、アンケート調査
企画・立案、計画	市民文化祭実行委員会、会場別催事委員会の実施
実行	-
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	市民文化祭来場者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0
	実績	35,503.0	0.0	0.0	28,300.0	27,964.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、感染症対策が緩和され、地域交流センター・体育館・市民ホール等で事業を実施することができた。
成果		参加者・団体が増加し、主体的に文化芸術活動を行う機会を提供することができた。延べ4,643人の参加者と、27,964人の来場者があった。
課題	業務	アンケートの結果等から、事業方法や内容を検討していく必要がある。
	組織、予算等	事業費助成金の申請に誤りが多く、申請希望団体に向けた説明会を実施する必要がある。
改善目標		会場が複数あるため、共通の規則を設けつつも、会場毎の状況に応じて柔軟な対応を行っていく必要がある。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	036 文化芸術が身近にある環境づくり											
予算科目	01-030110-15					文化行政に要する経費					担当部課	市民部文化芸術課
市長公約											係名	文化振興係
戦略プラン	I-2	3	2	文化芸術が身近にある環境づくり							新規・継続	継続
											事業分類	自治事務（任意）
											事業体制	補助金（間接）
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画										事業期間	期間限定複数年度
根拠法令等	文化芸術基本法、つくば市文化芸術基本条例										SDGs	11住み続けられるまちづくりを
												17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民
目的	地域における異文化理解と多文化共生社会の促進に向けて、文化芸術を通じた市民の相互理解を促進する。
概要 (取組内容)	芸術家が滞在し作品を作る「アーティスト・イン・レジデンス」を積極的に誘致し、市民がアートに触れる機会を増加させる。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	755	1,460	2,121	2,121	2,121
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.20	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	29.00	40.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、掲示物等での情報発信
企画・立案、計画	NP0法人（市民活動共同型事業での連携）
実行	NP0法人（市民活動協同型事業での連携）
評価、検証	アンケート調査、アイラブつくばまちづくり推進委員会

指標の推移

1	指標名	アーティストインレジデンスの来場者数（人）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0
	実績	10,000.0	0.0	0.0	1,500.0	600.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、感染症対策が緩和され、従来通りの事業を実施することができた。
成果		新規にゆかりの森展示館及び野外での実施となり、10人のアーティストによる30作品が制作され、制作過程からの公開展示を行った。600人の来場者があった。
課題	業務	NPO法人への連絡が通じず、十分な情報共有や進捗管理が課題となった。
	組織、予算等	適正な予算の執行と決算書の作成について、NPO法人と協議していく必要がある。
改善目標		市民活動協働型事業としてNPO法人と協働で実施しているが、計画から事業の実施に至るまでの協議する時間を確保するため、企画書の提出期限を早める必要がある。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	186 メディア芸術振興事業											
予算科目	01-030110-22					メディア芸術振興に要する経費					担当部課	市民部文化芸術課
市長公約											係名	文化振興係
戦略プラン	I-2	3	3	科学と融合した文化芸術の振興							新規・継続	継続
											事業分類	自治事務（任意）
											事業体制	一部委託
個別計画	つくば市文化芸術推進基本計画										事業期間	毎年度
根拠法令等	文化芸術基本法、つくば市文化芸術基本条例										SDGs	11住み続けられるまちづくりを
												17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市民									
目的	科学技術に対する親近感を醸成するとともに、新しい芸術表現の可能性を体感、創造し、つくばらしい文化芸術の振興に寄与する。									
概要 (取組内容)	市内大学、研究機関等と連携し、2事業を実施する。 つくばメディアアートフェスティバル メディア芸術作品を市民に周知する一環としてつくば美術館にて作品の展示会を行う。 つくばショートムービーコンペティション 10分以内の映像作品を募集し、コンテストを実施する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	9,609	1,698	13,099	2,124	13,099	
	決算額	(千円)	6,165	1,657	7,665	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,876	1,657	7,665	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,289	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,747	5,061	7,417	7,198	7,417	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.70	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	115.00	120.00	210.00	120.00	210.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報つくば、つくスマアプリ等
企画・立案、計画	実行委員会、共催団体との審議
実行	作品の応募、審査、ワークショップ
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	メディアアート入場者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	3,000.0	3,000.0	0.0	3,000.0	0.0
	実績	0.0	0.0	3,046.0	0.0	3,717.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-2-③文化芸術の推進及び文化財の保存と活用) 隔年開催。令和2年度から令和3年度へ延期して実施。					

2	指標名	ショートムービー入場者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	0.0	0.0	63.0	91.0	80.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、感染症対策が緩和され、従来通りの事業を実施することができた。
成果		メディアアートフェスティバルでは美術館内に計15作品を展示したほか、習作展示コーナー「メディアアートの卵展」や対話型鑑賞ワークショップの実施等新規の取り組みを実施した。つくば美術館の来場者数は延べ3,717人となった。 ショートムービーコンペティションでは123作品の応募があった。上映会には80人の来場があった。
課題	業務	アンケートの結果や、関係団体の人員変更等に応じて事業内容の変更を検討していく必要がある。
	組織、予算等	メディアアートフェスティバルは隔年開催となるが、次回の事業内容や予算については前年度から検討していく必要がある。
改善目標		文化芸術創造拠点との関連についても検討していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-